

事務事業名		県南6市検査事務研究会参画事業				評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	5 市民みんなで作る夢のあるまちづくり				担当組織	担当部	行政経営部	担当課	契約検査課	
	政策	2 自立した行政経営によるまちづくり				担当係	検査係	担当課長名	土澤正道		
	施策	1 効率的な行政経営の推進				新規事業・継続事業		継続事業			
	基本事業	2 効率的・効果的な事務事業の推進と組織編成				実施計画事業・一般事業		一般事業			
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	事業計画		単年度繰り返し	事業期間	平成10年度～ 年度	根拠法令 条例等	県南6市検査事務研究会規約		市単独事業・国県補助事業		
									市単独事業		
									任意的事業		
								実施方法			
								事業分類			
								リーディングプロジェクト			
								市長マニフェスト			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
・検査事務など検査係で行っている事務の「適正さ」の検証や、県南6市の検査事務における問題点等の対応研究および意見交換を行う。			・足利市民会館において、11月11日に12議題について研究会を開催し、各市から2～3人の出席があり、本市出席者3人を合わせて20名の出席であった。 ・県南6市検査事務研究会(佐野市・足利市・栃木市・小山市・真岡市・下野市)							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			研究会開催回数	回	1	1	1			
			研究会参加人数	人	18	20	20			
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
・県南6市検査関係職員 ・県南6市検査事務研究会(佐野市・足利市・栃木市・小山市・真岡市・下野市)			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			検査関係職員数	人	20	20	20			
			研究会開催回数	回	1	1	1			
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
・異なった事情や状況の中で、執行している検査事務において、検査関係職員それぞれが抱えている疑問点や問題点の解決、改善に向けて研究することで、適正で適切な検査事務の執行を図る。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			延べ参加人数/検査事務担当者数	%	90	100	100			
			疑問や問題等の回答市数	市	5	5	5			
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
総合計画に基づいた効率的・効果的な事務事業の執行を推進するとともに、それに向けた組織編成がなされる。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			休廃止した事務事業数	事業	130	89	115	110	105	
			見直しの図られた事務事業数	事業	465	498	595	590	585	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円								
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
	人件費	人	2	2	2					
のべ業務時間	時間	80	80	80						
人件費計(B)	千円	311	315	315	0	0				
トータルコスト(A)+(B)	千円	311	315	315	0	0				

事務事業名	県南6市検査事務研究会参画事業	担当部	行政経営部	担当課	契約検査課	担当係	検査係
-------	-----------------	-----	-------	-----	-------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	・建設工事の評定要領に対応するのをきっかけとして、平成10年10月1日に研究会を設立した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	・年1回開催で、各市が抱えている問題を議題として研究・検証を行う。 ・社会情勢の変化に対応する議論が行われ、参考にできる有意義な研究会である。 ・平成24年度から下野市の加入により、県南6市の研究会となった。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	・特になし。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
事業のやり方改善(成果向上の見直し)	・各市の問題点について、研究会開催前に会員全員に各市の回答を周知した。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	・県南6市検査事務研究会により、関係職員それぞれが抱えている疑問点や問題点の解決、改善に向けての研究会ができることは、検査方法や検査の適正さ、さらに今後の検査のあり方などの改善等に際し、適切で的確な対応が出来ることから、効率的で効果的な事務事業の推進に結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	・検査事務は市で行うことから、その事務を適正かつ適切に執行することは検査職員の責務であり、各市間での研究会や情報交換により、適正で適切な検査事務の遂行に寄与する。 ・関係職員の関係職員による関係職員のための研究会であることから、民間やNPOに委ねることはできない。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	・検査事務の適正さ、または在り方などについて研究する事務のため、対象と意図は合っている。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がある程度ある	理由・改善案	・現在6市で持ち回りの事務局を1市に固定することで、さらに効率的で効果的な研究会の実施が図れる。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	・検査事務の問題点などの改善研究と、研究会に参加する目的の事務であることから削減の余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	・内部事務なので受益者負担はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	・検査事務の問題点がなくなったとき、または研究会に参加する有効性がなくなったとき。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
事業のやり方改善(成果向上の見直し) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。) ・問題提起や各市の回答を速やかに実施し、その取りまとめなどを実施する事務局を固定化することにより、研究会の効率性を向上させる。	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上		○																				
	維持			×																			
	低下		×	×																			